

第1節 調査の概要

1、調査の名称

学生のライフプランニング支援に関する調査

2、調査の目的

本調査は、長期的な視点に立ったライフプランニングができる人間形成をめざし、今の大学生のジェンダー意識や自分自身のライフプランについてどのように考え、行動しているか。また、どんな人の影響を受けているかなどを探ることで、今後の大学生に対するライフプランニング支援に資する基礎データとすることを目的とします。

3、調査方法

- ・質問用紙による調査法
- ・青森県内の大学生に配布依頼・回収する（一部郵送依頼）

4、調査対象及び回収結果

- ・調査実施地域：青森県内6大学 男女426人

	依頼大学名		設計サンプル（件）	有効回収（件）	有効回収率
1	弘前大学	男女	159	159	100%
2	青森公立大学	男女	22	22	100%
3	青森中央学院大学	男女	55	55	100%
4	青森県立保健大学	男女	54	54	100%
5	八戸大学	男女	78	78	100%
6	青森大学	男女	58	58	100%
計			426	426	

5、調査実施期間

平成22年5月25日より平成22年7月30日

6、回収方法

- ① 講座内での実施はその場で回収
- ② 郵送依頼による実施は、大学ごとにまとめて返送を依頼する。

7、調査の構成

(1) 調査項目

	構成	Q	項目
1	基本的属性	1～4	回答者プロフィール
2	自分の将来像	5	相談相手
3	将来の仕事に関する意識	6	仕事観
		7	希望の雇用形態
		8	希望の会社選択
		9	ワーク・ライフ・バランス
4	将来の生活面に関する意識	10	家庭生活
		11	理想の女性の働き方
		12	理想とする考え方に影響を受けた要因
		13	女性が働くことについての母親の考え方
		14	子育て中に必要な家族状況
		15	性別役割分担意識①（夫婦の固定的役割分担）
		16	性別役割分担意識②（3歳児神話）
5	今後、必要な支援	17	ライフプランを立てる際に必要な支援
6	リフ・アクティブ・ヘルス・ライツ	18	少子化の原因
		19	性の自己決定権

(2) 比較対象とした先行調査

調査名	実施主体	実施年度	対象	設計数	実施方法	回収率
大学生のキャリア意識調査 2007	(株)電通リサーチ	2007 年 11 月	4 年生大学、医系・薬系	2013 件	インターネットリサーチ	100.0%
2011 年度卒マイコミ大学生就職意識調査	(株)毎日コミュニケーションズ	2009 年 10 月 1 日～2010 年 2 月 1 日	2010 年 3 月卒業見込みの全国大学 3 年生、大学院 1 年生	14,825 人	①マイコミ発行の就職情報誌にアンケートを同封して郵送で回収。②就職サイト「マイナビ 2010」上の入力フォームによる回収	100.0%
女性のライフプランニング支援に関する調査	内閣府男女共同参画局	2006 年 12 月 26 日～27 日	登録モニター 43 万人の中の 30～40 代の女性 3,000 人。	3,100 人	インターネット上でのモニター調査	100.0%
男女の能力発揮とライフプランニングに対する意識に関する調査	内閣府男女共同参画局	平成 21 年 2 月 27 日～3 月 5 日	20 歳から 44 歳の男女（学生は除く）	10,000 人	調査会社のモニターを対象としたインターネット調査	100.0%
青森県男女共同参画に関する意識調査	青森県	平成 21 年 7 月 14 日～8 月 1 日	青森県内に住居する満 20 歳以上の男女	3,000 件	郵送による配布、郵送による回収	39.6%